

9月の行事予定

■9月の特別時程

- 1日(土) 引き渡し訓練 10:05～
(引き渡し開始 10:35)
- 6日(木) 4・5・6年生 保護者会のため
5時間授業 下校 14:35
- 7日(金) 区水泳記録会のため(全学年)
5時間授業 下校 13:50
- 11日(火) 1・2・3年生 保護者会のため
5時間授業 下校 14:35
- 12日(水) 教員研究会のため
4時間授業 下校 12:45
- 26日(水) 三田アカデミー研修会のため
4時間授業 下校 12:45

■夏休み作品展

夏休みを活用し、進んで取り組んだ自由研究作品などを展示する「夏休み作品展」を開催します。保護者会などで御来校された際、ぜひ御覧ください。

6日(木)～13日(木) 9:00～17:30

※土、日は除く。

場所：ワールドルーム(1～4年生)

給食室前廊下(5年生)

玄関ホール(6年生)

■保護者会

2学期最初の保護者会です。校長より1学期、夏休みの様子、各学級より2学期の行事や学習などについてお話をします。多くの保護者の皆様の御出席をお願いします。

6日(木) 4・5・6年生

11日(火) 1・2・3年生

14:30～ 学校長の話(家庭科室)

15:00～ 学級より(各教室)

*6年生は学年合同で家庭科室

日	曜日	時程	行事予定
1	土	B3	始業式 避難訓練(引き渡し)
2	日		
3	月	A	全校朝会 給食始 安全指導日 計測(4・6年生)
4	火	A	誕生日給食 8月生まれ(1年生) 計測(1・2・3・5年生)
5	水	B5	そばの島立て・種まき(5年生)
6	木	A	夏休み作品展始 保護者会(4・5・6年生) PTA 役員会・委員会
7	金	B5	区水泳記録会(6年生)
8	土		海外派遣報告会
9	日		
10	月	A	全校朝会
11	火	A	ポケットの会 港清掃工場見学(4年生) 保護者会(1・2・3年生)
12	水	B4	教員研究会のため4時間授業
13	木	A	なかよし班遊び ミニコンサート 夏休み作品展終
14	金	A	水泳指導終 移動教室事前検診(6年生) 委員会活動 着衣水泳(5・6年生)
15	土		校庭開放 地域祭礼
16	日		地域祭礼
17	月		敬老の日 地域祭礼
18	火	A	全校朝会 移動教室始(6年生)
19	水	B5	こうえんたんけん(1年生) ふれあい給食試食会(1年生)
20	木	A	
21	金	A	移動教室終(6年生) 生き物調べ(3年生)
22	土		
23	日		秋分の日
24	月		振替休日
25	火	A	全校朝会 地域防災訓練
26	水	B4	プラネタリウム見学(4年生) 三田アカデミー研修会のため4時間授業
27	木	A	音楽集会(4年生) 遠足(1・2年生) スーパーマーケット見学(3年生)
28	金	A	水泳表彰 クラブ活動 誕生日給食 9月生まれ(1年生) 地域安全マップ(3年)
29	土	B3	140周年フラッグ・キャラクター発表 そば唐箕・脱穀(5年生) PTA 芝っ子まつり
30	日		
10/1	月		都民の日





芝小だより

第九月号

発行所 港区立芝小学校
〒105-0014
港区芝 2-21-3
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)
[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)



「徹底への勇氣」

―百四十周年記念行事を控えて―

校長 齋藤幸之介

今年は、早い梅雨明けから猛暑日が続き、また台風も多く発生するなど、「記録的な」という言葉が何度も登場する気象状況でした。以前は、気温より低い温度の水中で体を冷やすぎないようにするために、プールサイドで体温を保持する時間をどれだけ確保するのに配慮してまいりました。今夏は、逆に温度が高くなるプールサイドで体温を上げないようにするために水中での指導をできるだけ長い時間確保することを重視しました。しかし、水温もゆうに三十℃を超えてしまい、対応に苦慮いたしました。夏季水泳教室を中止する場合も生じてまいりました。プールサイドでの過ごし方について保護者の方々に御意見をいただきましたことに、改めて感謝を申し上げます。今後さらに適切な対応をすべく具体策を考えてまいります。

その他、本芝町会、新堀町会、そして今年度より新たに金杉町会の方々にラジオ体操を行っていただきました。今まで築いてきた生活リズムを維持しながら体を目覚めさせ、さらには体力の保持増進を図るべく御尽力いただきましたことに、この場をお借りして深く御礼を申し上げます。また、芝商店会主催の芝まつりは、子供たちの夏の一ページになるほどの賑わいでした。素敵な機会を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

その他、子供たちは貴重な経験をしたことでしょうか。自由研究を始めとした成果をじっくりと観たいと思います。

二期を迎えるにあたり、改めて考えること

さて、四十二日間の夏休みを終え、子供たちが学校に帰ってきました。今年度の二期は、何よりも本校の創立百四十周年を祝う行事や活動が中心となります。長い歴史の大切な節目を共に祝えるようにしてまいります。すでに、百四十周年を祝う会の皆様、そして保護者の方々には多大なる御尽力を賜っております。改めて感謝をいたしますとともに、今しばらくお力添えを賜りたく存じます。

同時に、子供たちは平素の学校生活を確実に送ることもなります。一見当たり前のようですが、日々を過ごす難しさは、改めて私が申し述べることにははかられるほどのです。私は今、かつて大学で学んだことを思い出しています。それは、「徹底への勇氣」です。

徹底への勇氣とは

今から六十年ほど前、アメリカ合衆国と旧ソ連（ソビエト社会主義共和国連邦）を中心とする科学競争が行われ、各国の教育も、子供たちに科学的な知識を中心に覚えさせることを目指しました。しかし、あまりの膨大な学習内容に、子供たちは「窒息状態」を強いられたとされます。これを「危機的状況」と捉えた教育学者達は、教育内容を絞り込むことを考えます。その際に出てきた言葉は「精選」であり、それをさらに推し進めた「厳選」という表現も用いられました。

このときに、大切にされたことが「徹底への勇氣」でした。

これは、旧ドイツを中心に提唱されましたが、例えば千葉県県の教育は大きな影響を受け、また他でもその考え方は注目されました。精選・厳選によって内容は削られるかもしれないがそれを恐れてはならない、しかし、やると決められたことは「徹底的」に行い、子供たちに確実に身に付けさせよう、というわけです。その後、ゆとりを謳った教育は批判されることもありましたが、しかし、私共は、子供たちが一つ一つのことを確実に身に付けさせることには多くの時間を要することも学びました。

子供たちの中に残していくために

本校の周年行事を迎えるにあたり、子供たちは様々なことを考え、そして感じるでしょう。本校の歴史の長さやその中に見られる様々な事象、例えば、地域の方々と本校との関わりやの深さ、特に学校の規模が小さくなった際に本校を存続させるための並々な御努力、戦禍をくぐり抜けてきた際の多大なる苦労、本校でなければ味わえないことを学びます。その際に大切にしたいのは、このことを確実に子供たち一人一人の中に与えることです。時間はかかることでしょうか。正直、そう多くは望めないうちもありません。しかし、だからこそ徹底を図り、そして特に大切なことは子供たちの記憶にとどめられるようにし、そのために選りすぐった経験をさせていきたいと考えています。

最後になりましたが、今学期も本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

学びの部屋～1年生～「タブレットに慣れよう」「お誕生日給食」

7月5日（木）、ICT支援員の山本先生の指導で、「タブレットに慣れよう」の学習をしました。一人1台ずつタブレットを持って「好きなもの」をテーマに絵を描きました。線の引き方やスタンプの押し方を学び、また、間違えたときに消す方法も学びました。海、魚、アイスクリームなどを楽しんで描きました。本校では2学期からタブレットが一人1台ずつ全校児童に配布されます。楽しく学びながらICT活用力を身に付けていきたいです。

寛松 里津子



校長室では月に1度お誕生日給食会が開かれます。1年生はこの日を楽しみに待っています。誕生月を迎えた1年生は給食を持って校長室へ行き、校長と記念撮影をした後に歓談を楽しみながら給食を食べます。その後子供たちは休み時間になると校長室を訪れて校長とおしゃべりしたり絵を描いたりして楽しんで過ごすようになります。

土田 順子



学びの部屋～6年生～「私と本」「3人の武将と天下統一」

国語科「私と本」では、自分の心に残った本の魅力をまとめてクラスの友達に伝えました。今回はタブレットを活用して文章をまとめたため、中には、大切な文の字体を変えたり、写真やイラストを挿入したりする工夫をすることができました。初めはタイピングなどに苦手意識のあった子供も徐々に慣れてきて、今ではスムーズにタイピングできるようになりました。今後、多くの授業で積極的にICT機器を活用し、より多くのことが円滑に行えるように頑張っていきます。

黒田 兼正

社会科「3人の武将と天下統一」では、織田信長と豊臣秀吉、徳川家康の3人から自分が調べたい武将の一人を選んで調べ学習を行い、グループで発表会を行いました。子供たちは、教科書や本、タブレットなどを活用してそれぞれについて熱心に調べ、画用紙にまとめました。発表会では、一生懸命に発表をしたり、友達の発表に対してメモを取りながら聞いたりしました。また、気になることは積極的に質問し、発表の中で生まれた疑問を友達と再度考えたり調べたりする等、理解を深め合う姿が見られました。

黒田 兼正

移動教室に向けて

吉羽 顕人

来たる9月18日（火）、6年生は移動教室で箱根へと出発します。5年生で行った夏季学園より1日長くなった3泊4日の宿泊学習では、学校を離れ、友達と協力して学習して、生活を送ります。

特に子供たちが楽しみにしているのが、2日目のコース別学習です。1学期のうちに自分の興味・関心に応じてグループを作り、グループごとに1日分の見学コースを考えました。どこの施設で見学や体験をするか、どの交通経路を利用するか、お昼ご飯はどこで食べるか、などを考えながらインターネットの情報や時刻表などを見比べて一生懸命に計画を立てました。子供たちにとっては初めての経験であり、苦心の末に完成した計画です。当日はハプニングがあるかもしれませんが、それも含めて貴重な体験をしてきたいと思えます。

引渡し訓練について

生活指導部 黒田 兼正

9月1日(土)本日の避難訓練は引渡し訓練でした。2学期の初日に行うため、いつもよりも慌ただしい中での訓練になりました。しかし、災害はいつ私たちに猛威を振るうかは分かりません。どのような状況や時間帯でも落ち着いて対応できるように、毎回の避難訓練を冷静且つ真剣に取り組んでいます。「避難訓練は毎回100点を取らなければならない」という心構えを大人と子供が共有して、いつ起こってしまうか分からない災害に備えていきたいと思います。

副校長より

「児童一人一人が成長する2学期に…」

副校長 菊原 寛之

2学期が始まりました。2学期には、周年行事や音楽会、各学年の遠足・社会科見学等があります。本校の児童一人一人が大きく成長する学期であってほしいと願っています。

成長というのは、何と比較するのでしょうか？それは自分自身です。長期間に亘り、児童がやる気や熱意、意欲を維持していくためには、自分自身の成長にしっかりと向き合っていく姿勢が大切です。これは、学校そのものも同様であると考え、私自身も本校をさらに成長させていきたいと強く思っているところです。

さて夏季休業中ですが、夏季水泳教室の玄関受付や水泳指導、サマースクール等にも学校支援地域本部のボランティアの方々にお手伝いをいただきました。感謝申し上げます。

学校支援地域本部の制度を活用し、夏季水泳教室やサマースクールに限らず家庭や地域が一体となって本校の児童を育成する環境や目に見えない空間を作っていくことは、とても大切なことです。そのための一つの方策として、学校支援地域本部という施策を今後も活用していきます。

平成30年度より新しい学習指導要領への移行措置期間が始まり、平成32年度より完全実施となります。教育が大きく変革していきます。新しい学習指導要領にある「社会に開かれた教育課程」の理念のもと、家庭・地域と連携・協働しながら教育活動の方向性を共有していきたいと思います。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



ミニコンサート 7月12日 プログラム

- 3年2組 神森 葵衣 ピアノ独奏 「人形のゆめとめざめ」
- 2年1組 藤枝 楓千 鍵盤ハーモニカ 「さようなら」
- 5年2組 中村 冴美 ピアノ独奏 「軍隊行進曲」
- 3年1組 磯崎 里桜・3年2組 磯崎 里華 ピアノ連弾 「世界に1つだけの花」
- 2年2組 河村 航太 ピアノ独奏 「ワルツ エチュード」
- 4年2組 柴山 美結 ピアノ独奏 「アシタカせつ記」
- 3年1組 長岡 嶺 ピアノ独奏 「ダンシング ヒーロー」
- 5年2組 小野 智隆 ピアノ独奏 「小犬のワルツ」

